

1952年10月14日洲本市第二小学校講堂での講演会

ユダヤ人の歩んだ道 大司教 T・ローゼン

私は、あなた方が非常に熱心に、然かも静肅にして、いらっしやる事を感謝します。私は横濱にをりました時、洲本と云う所は、小さな町かと思つてをりましたが、来て見て案外に大きい市であることに驚きました。私はユダヤ人です。世界の國々に住む國民と、ちがった点がありますか。

私たちユダヤ人は、支那と日本を除いた他の國國によって壓迫をうけて來ました。このように多くの國々によつて迫害されて來た國であるといふことが、想像されますか、これほど迫害されたユダヤ人ですが、一つの秘密もなく、科學宗教經濟、あらゆるものに亘つて、世界をリードして來ました。我々ユダヤ人の先祖は、「暗より明へ」「無より有へ」と世界文化を導いてまいりました。「何故、ユダヤ人が迫害をうけ、壓迫をされながらも自己のもつ宗教を捨てないかと言へば、若しこの宗教を捨てたならば、忽ちユダヤ人は、どうなるかを知っているからであります。

舊て、ダビデ王は、エジプトを出た時に、ユダヤ人が若し祖國を忘れるような事があつたならば右の腕を切つてもよいといつた。果たせるかな、七十年後に於いて再び祖國にかへり、預言通り産出したのである。若しも日本人が、ユダヤ人と同様に祖國を無くしたら、どうするでせう。二千年後の祖國の再建を信ずることが出来るでせうか。

なぜユダヤ人は信する事が出来たか？
その強さは何處にあるか？

これが奥義中の奥義である。必ず二千年後にユダヤ人は、祖國にかへるといふ預言者の言があつたからである。神は常に我等と共に在るのである。ユダヤ人は、預言者の言を信じ、あらゆる迫害に忍へて來たのである。二十世紀に於いて、果たせるかな預言は實現したのである。

千九百四十八年イスラエル共和国は再建された。そしてユダヤに強烈な迫害を加えたナチスは、今どうなったであらう。また絶えず圧迫を加えたギリシャ、ローマはどうなったでせう。ルーマニア、スロバキヤに住んでいたユダヤ人は、みんな虐殺されてしまいました。今はみんな亡くなりました。こう



ローゼン師と淡路人形

した迫害と圧迫の中にも尚神を信じて、國から國をさすらひあるきました。今や太陽はイスラエルの上に、昇り始めました。預言者の言の通り祖國は再建されました。

今、日本も戦争に負け、古い日本帝國は亡び、新しい日本皇國が再建されました。日本人は古い歴史と文明を持つた國民です。私は日本は絶対にユダヤ人を迫害しなかつた事を知っています。日本には多くの神社佛團が、平和に立ち並んでいます。この新しい日本と、新しいイスラエルとが、相提携すれば、いかに強力なものになるでせう。

世界に幸福と平和をもたらすものは、この二つの國旗であります。ごらん下さい。太陽と星とであります。太陽は貴の世界を照します。この星は夜を司る司會者なのです。全世界がなやみの時は、この暗黒の世界を導いてゆくものは星であります。太陽も世界に正義の觀念を與へます。この二つがお互に手を組んで進んで行かうではありませんか。偉大なる太陽の國シオンよ目を醒ませ、その努力と貢献は必ずや世界に平和と幸福をもたらすであります。



T・ローゼン氏、森重吉氏、武智時三郎氏、白山義高氏

式典参会の記念写真



世紀の祭典に於ける玉串奉奠



参入式、白山会長の先導にて参入するローゼン師

ご臨席者名

(敬称略)

- エリ・コーヘン(元イスラエル大使)
- 酒井 一成(洲本住吉神社) ●鮫島秀礼(奈良県大神社 権宮司、鈴木寛治宮司 代理)
- 出口恒(亀岡市愛善苑) ●西村 康稔(兵庫県選出の衆議院議員) ●門 康彦(淡路市長)
- 守本憲弘(南あわじ市長) ●竹内 通弘(洲本市市長) ●原 哲明(兵庫県 県会議員) ●永田 秀一(兵庫県 県会議員)
- 浜田 知昭(兵庫県 県会議員) ●藤井 新祐(予備校校長) ●淡 格(森重吉さん親族) ●笹田 美次(団体役員)
- 三上 丈晴(月刊ム一編集長) ●小暮 周吾(ヒカルランド編集長) ●西 宏祐(アネモネ発行人)
- 小泉 澄子(三重県神武参剣道場) ●木下 学(株式会社ホテルニューアワジ)

ご協力者名

(敬称略)

- 一般社団法人淡路青年会議所 / くこうみ食育研究会 / 食のゆりかごグループ
- 津山隆司(日本の心と言葉を学びあう会) / 四国剣山願造学会 / 國分孝一(日本を知る会)
- 俵福七(倭社中・倭会) / 楢崎醒剛(金華山クラブ代表理事) / 根本泰行(合同会社オフィス・マサル・エモト)
- 川中祐孝(風孕財団理事長) / 三上丈晴(月刊ム一編集長) / 小暮周吾(ヒカルランド編集長) / 西宏祐(アネモネ発行人)
- 木下学(株式会社ホテルニューアワジ)

賛同神社

伊弉諾神宮

本名孝至宮司
〒656-1521 兵庫県淡路市多賀740
電話:0799-60-5001 FAX:0799-60-5021

出雲大社

千家尊祐宮司
〒699-0701 島根県出雲市大社町竹葉東 宮内195
電話:0853-53-3100 FAX:0853-53-2515

大神神社 鈴木寛治宮司 〒633-8538 奈良県桜井市大字三輪1422 電話:0744-42-6633 FAX:0744-42-0381

枚岡神社 中東弘宮司 〒579-8033 大阪府東大阪市出雲町7-16 電話:072-981-4177 FAX:072-982-8176

中山神社 岡本正弘宮司 〒708-0815 岡山県津山市一宮695 電話:0868-27-0051 FAX:0868-27-2377

剣神社 / 大剣神社 / 西島神社 馬岡宮司 〒778-0201 徳島県三好市東祖谷菅生203 電話:0883-67-5017

■主催：淡路菰江古代ユダヤ遺跡奉賛会 会長 魚谷佳代
〒656-2542 兵庫県洲本市由良町内田33-1 株式会社味きっこう 内

■プログラムについての問い合わせ：淡路菰江古代ユダヤ遺跡奉賛会 世話役 ●成田 亨
080-9175-4666
〒177-0033 東京都練馬区高野台1-23-20-805 株式会社安心 内

URL: <http://www.komoeiseki.com/69/>

2017年5月14日 イスラエル建国69周年記念

淡路菰江古代ユダヤ遺跡発掘65周年 記念講演会・伊弉諾神宮による祭典 出雲大社様でも同祭典を同時催行していただいています

Program

プログラム

■主催：淡路菰江古代ユダヤ遺跡奉賛会
■協力：木下学(株式会社ホテルニューアワジ)

淡路島が日本遺産に認定されて1周年！

2017年5月14日 イスラエル建国69年

淡路菰江古代ユダヤ遺跡発掘65周年



長い間、伊邪那美命の火傷を負った「ミホト」跡は秘密にされてきました。2700年ほど前、淡路島にやってきた古代ユダヤ人は、伊邪那美命の火傷を負った「ミホト」かもしれない場所に、自分たちの記念碑を残した。1935年(昭和10年)、白山義高氏は出口王仁三郎氏の教示で淡路島の古文化と遺跡の調査を進めました。1952年(昭和27年)10月、白山義高氏はユダヤ教司祭のローゼン師とともに菰江遺跡の発掘調査をした。

